市の人事と給与

職員課☎(81)7112

市職員の採用や給与の状況などを、茅ヶ崎市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき公表します。詳細は市役所職員課・市政情報コーナーなどで配布する冊子、市HPで公表しています。

人事行政運営の状況▶

職員数と職員の採用に関する状況

(1)職員数(2023年4月1日現在)

総数(前年度増減)	2258人(1人増)
うち女性職員数(前年度増減)	1057人(14人減)

※ 職員数には、市長、副市長、教育長、病院事業管理者は含まない

(2)年代別職員数の状況(2023年4月1日現在)

年代	20歳未満	3人
	20～29歳	396人
	30～39歳	646人
	40～49歳	692人
	50～59歳	449人
	60歳以上	72人

(3)採用者の状況(2022年度)

区分	試験採用	選考採用	計
一般行政職	86人	55人	141人
技能労務職	2人	47人	49人
医療職	28人	33人	61人
消防職	11人	15人	26人
計	127人	150人	277人

職員の給与に関する状況

(1)人件費の状況(2022年度普通会計決算)

人件費とは、職員に支給される給与の他、特別職に支給される給料・報酬、職員が加入している地方共済組合に事業主として支払う負担金などを合計したものです。

歳出額	888億4043万8000円
うち人件費	152億1484万3000円

(2)一般行政職(大学卒)の初任給と経験年数別平均給料月額の状況(2023年4月1日現在)

初任給	19万3400円
経験年数10年	26万1869円
経験年数20年	35万5122円
経験年数25年	37万5055円

(3)期末手当・勤勉手当の状況(2022年度)

区分	支給率		
	期末手当	勤勉手当	計
6月期	1.2月分	0.95月分	2.15月分
12月期	1.2月分	1.05月分	2.25月分
計	2.4月分	2.0月分	4.4月分

※ 職務の級などにより、5%～20%の加算措置あり

(4)退職手当の状況(2023年4月1日現在)

区分	支給率	
	自己都合	勧奨・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分
1人あたりの平均支給額(2022年度)	155万3000円	2037万5000円

※ 支給率は国と同じ

(5)特別職の報酬などの状況(2023年4月1日現在)

区分		給料月額等	期末手当(2022年度実施)		
			6月期	12月期	計
給料	市長	93万円	1.725月分	1.725月分	3.45月分
	副市長	76万3000円	1.775月分	1.775月分	3.55月分
	教育長	69万2000円	1.775月分	1.775月分	3.55月分
	病院事業管理者	91万円	―	―	―
報酬	議長	56万円	2.0月分	2.3月分	4.3月分
	副議長	48万4000円			
	常任委員長及び運営委員長	45万9000円			
	議員	45万3000円			

※ 病院事業管理者は、2023年4月1日から任命

幼児教育研修会

かかわりの中で育つ子ども

教育センター☎(86)9965

乳幼児期は大人だけでなく、子ども同士が触れ合い、関係を育むことが大切です。「かかわりの中で育つ子ども～つながる心、広がる世界～」をテーマに、乳幼児を育てる環境や子どもの発達について学びます。

日時 2024年1/12(金)14時30分～16時30分
場所 青少年会館 講師 須永美紀さん(こども教育宝仙大学教授)
定員 60人〈先着〉 申込 12/6(水)～2024年1/9(火)
ほか 2024年2月中旬から教育センターHPで講演会の動画視聴可

教育センター

障害者週間 個性が輝く楽しい未来

障がい福祉課☎(81)7160

障がいや障がいのある方についての理解を深め、誰もが積極的にさまざまな活動ができる社会を目指す障害者週間。市内福祉事業所で制作した作品のポスター展示などを行います。

ポスター展示

期間 11/28(火)～12/28日(木) 場所 市役所コミュニケーションウォール ほか 12/8(金)まで障がい者の就労を支援する「カフェドットコム(市役所内)」でコーヒーを半額で提供

展示される作品

広告掲載のお申し込み・お問い合わせは広報シティプロモーション課☎(81)7123へ